

保護者様

令和2年6月1日

流山市立流山小学校  
校長 小島 秀代

### 自然災害等発生時の対応について

入学式後初めて登校してきた新1年生をはじめ、子どもたちの学校生活が始まりました。学校では感染症の予防とともに、児童の安全確保に努めてまいります。

つきましては、自然災害等が発生した際に本校では下記のように対応いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

#### 《児童が学校にいる時に東日本大震災の規模の地震発生の場合》

(原則として**震度5弱以上**)

- ①全ての活動を中止し、安全を確保したのち、校庭に避難させます。  
(地震発生時の校庭の状況を見て教室にとどまる場合や、体育館に避難する場合があります。)
- ②避難後、直ちに保護者への引き渡しを開始します。
  - ・保護者の方は、災害情報などから**震度5弱以上**を確認し次第学校へ引き取りに来てください。
  - ・メールなどの通信手段が遮断される場合がありますので、学校からの連絡がなくとも来校してください。
  - ・引き渡し名簿に沿って引き渡しをします。名簿に載っていない方への引き渡しはできませんので、引き取り者に変更があった場合はその都度担任に連絡してください。
  - ・児童は、引き取り者が引き取りに来るまで学校で待機します。
  - ・午前中であっても給食調理等を中止し、引き渡しを実施します。
- ③学校からの連絡は、以下の方法で行います。
  - ・マチコミメール 全ご家庭の登録をお願いします。  
(今後、流山市教育委員会とつながる新しいメールにもご登録をお願いしていきます。)
  - ・ホームページ (<http://www.nagareyama.ed.jp/ryusyou/index.html>) (「お気に入り」に登録下さい)
  - ・災害伝言ダイヤル(171)  
「171」をダイヤルします。⇒ガイダンスに沿って「2」【伝言再生】  
⇒学校の電話番号**04-7158-1043**をダイヤルします。  
詳しくはNTT東日本「災害用伝言ダイヤル」(<http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/index>)  
をご参照ください。

#### 《児童の登下校中に震度5弱以上の地震が発生した場合》

登下校中の児童は状況に応じて、学校へ向かうか、自宅へ向かうか判断することになります。学校にそのまま登校したり、学校に戻ったりした児童については、学校で待機し引き渡しを行います。ご家庭におきましては、普段からご自宅、通学路での身の守り方(倒れてこない、落ちてこないところで頭を守り身をかがめる)、どこへ避難する等お子さんと話し合っておくようにしてください。

#### 《その他》

- ・地震以外にも豪雨による洪水等、大規模自然災害発生時、不審者等による緊急避難等、児童の安全確保が難しい場合に保護者への引き渡しを行います。状況によっては教師引率のもと下校時刻を変更し、集団下校する場合があります。その際もメールでお知らせします。
- ・台風や豪雨等により、登校時にお子さんの安全が確保できないとご家庭で判断された場合は学校からの連絡の有無にかかわらず状況が落ち着くまで登校を見合わせてください。遅刻・欠席扱いにはなりません。
- ・本校は大地震等災害時の避難所に指定されていますが、洪水時は浸水想定区域となっているため、避難所となりません。(洪水時、児童の引き渡しが間に合わないときは児童を校舎内の3・4階に避難させます。)
- ・新型コロナウイルス感染防止の観点から、自然災害発生時においても可能な限り密集を避ける対応を行います。現在のところ、1学期は全校児童による避難訓練は予定していませんが、各学級において、避難経路の確認・1次避難のしかた・2次避難のしかたの指導を行います。
- ・本文書は学校ホームページにも掲載いたします。外出先からのご確認の際にご利用ください。